

## 2021 年度第 2 回 福島復興知学・フィールド学習

### 目的：

福島県浜通り地域でのフィールド学習を通じて、福島復興の現在を学び、そこから復興の将来を考える。さらに、このフィールド学習を通じて、参加者各自が日本の将来像を考え、参加者それぞれの社会的役割を考えるきっかけにしよう。

### 日程

10 月 1 日（金曜日）～10 月 3 日（日曜日）

### 主な訪問先等

- ・東京電力福島第一原子力発電所（大熊町、双葉町）
- ・東京電力廃炉資料館（富岡町）
- ・J ビレッジ（楡葉町・広野町）
- ・中間貯蔵施設（大熊町）
- ・東日本大震災・原子力災害伝承館（双葉町）
- ・浜海道、防潮堤（楡葉町・広野町）
- ・被災語り部からのお話し（楡葉町）
- ・農業体験、農家の方のお話し（飯舘村）

### 行程概略（詳細は 5 ページ以降に示す）

初日：東京を出発、高速バス⇒貸切バスで移動。

見学先：東京電力福島第一原子力発電所、東京電力廃炉資料館、J ビレッジ。

宿泊先：J ビレッジホテル。

二日目：貸切バスで移動。

見学先：富岡町で語り部、中間貯蔵施設、東日本大震災・原子力災害伝承館。

宿泊先：南相馬市内のビジネスホテル（ホテル丸山グランデ、ホテル西山）。

三日目：貸切バスで移動し、最後は福島駅で下車・解散。

見学先：南相馬市の農家。

### 参加定員

20 名

### 費用

・交通費、宿泊（朝食と夕食を含む）、施設入館料金等は、「大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業」から支援します。

・自宅からいわき駅までの交通費、福島駅から自宅までの交通費、現地での昼食代金（1000円 x3 回、初日の宿泊ホテルで集金しますので、現金をご準備ください。）は各自で支払っていただきますが、後日、相当額を銀行振り込みで支給する予定です（支給額は大学の規定に従った額です）。

・旅行中の事故疾病に備え、個人負担で国内旅行傷害保険に加入していただきます。費用は500 円程度を予定しています。初日の宿泊ホテルで集金しますので、現金をご準備ください。

・その他、費用負担が発生する場合がありますが、参加者にできるだけ金銭的負担が発生しないように工夫したいと考えていますが、ご了解の程をお願い致します。

### **新型コロナウイルス感染防止対策について**

・参加者には、事前（2 日前）に新型コロナウイルス PCR 検査を受けて頂きます。新型コロナウイルスについて、発症までの潜伏期間 5 日、発熱前 2 日前から他人に感染させるリスクがある（厚生労働省の資料から）ことを考慮し、この期間での PCR 検査を行います。

PCR 検査はアイソトープ総合センターで受けることができます。希望者は、9 月 29 日（水曜日）15～19 時にアイソトープ総合センターにいらしてください（無料）。9 月 29 は唾液試料の採取のみです（所要時間 5 分程度）。結果は翌日にわかります。なお、検査では同意書を記載していただきますので、ご了解のほどをお願いいたします。

センターアクセスマップ：

<https://www.ric.u-tokyo.ac.jp/access/>

センター外で PCR 検査を受ける方は、検査費用は個人でご負担をお願いします。また、検査結果を前日までに報告してください。

連絡先：[fukushima@ric.u-tokyo.ac.jp](mailto:fukushima@ric.u-tokyo.ac.jp)

・できるだけ新型コロナウイルスワクチン接種を終えてください。ワクチン接種状況を事前に確認させていただくことがありますので、ご理解をお願い致します。なお、ワクチン接種を強制するものではありません。

・参加当日に発熱などの体調不良の場合は、参加できないことをご了承ください。

・フィールドワーク参加中は、常に不織布マスク着用をお願いします。また、手洗いや消毒など適時実施していただきます。毎日検温と健康問診を行います。移動中のバス車内では、飲食禁止、会話は最低限にする、窓を開けて換気する、の感染防止対策にご協力をお願いします。食事中は、黙食、相互に座席間隔を空ける、にもご協力をお願いします。

・三密を避ける行動にご協力をお願いします。

・旅行中の発熱や体調不良に備え、健康保険証を持参してください。また、常備薬等があれば、携行してください。

## その他

・参加する方の氏名は氏名リストとして参加者間で共有しますので、ご理解をお願いします。

・朝晩が冷えることがありますので、気温・天候に合わせて調節できる服装を推奨します（ウインドブレーカーなどを推奨）。屋外での活動もありますので、長袖・長ズボンなど肌を露出しない服装を推奨します（風が強いことがありますので、スカートはご遠慮ください）。また、徒歩移動もありますので運動靴等での参加を推奨します。

・雨合羽やポンチョ持参を推奨します。

・乗り物に弱い方は、乗り物酔い防止薬等をご持参ください。

・新型コロナウイルス感染防止対策のため宿泊は個室となりますが、一部の宿泊施設では共通の大浴場を利用していただくことがあります。施設の感染防止対策にしたがってください。

・食物アレルギー等で注意を要することがあれば、事前にお知らせください。

連絡先：fukushima@ric.u-tokyo.ac.jp

・フィールド学習では、復興知事業の報告、本学習の効果向上、および研究目的のためにアンケートへの協力を依頼します。なお、個人情報保護の観点から、研究目的でのアンケートには不参加も選択可能です。

・フィールド学習では、学習の様子を写真撮影・動画撮影させていただきます。撮影した写真や動画は、適切に編集後、HP等を通じて公開されることがあります。また、新聞社などの報道機関からの取材があり得ます。写真や動画の公開を避けたい方は、事前にお申し出ください。

・本フィールド学習は、東京大学教養学部の正課授業の一環として実施するものでは無い点をご理解のうえ、ご参加をお願いします。

**・1F 見学には事前に登録した住所が記載された身分証明書（パスポート、運転免許証、マイナンバーカードなど）を必ずご持参ください。また、事前登録した住所と身分証明書の記載内容が完全一致する必要があります。身分証明書不携帯、記載内容の不一致がある場合、1F 見学が出来なくなりますので、ご注意ください。**

・2 日目の中間貯蔵施設では 2 班に分かれて 2 台のバスに分乗します。班分けの指示に従ってください。

・3 日目は、飯舘村で農業体験を予定しています。農作業となりますので、汚れても良い服装（泥汚れしても良いジャージなどを推奨、長袖・長ズボンを推奨）を持参してください。長靴と軍手を持っている方は持参を推奨します。

## 第2回 福島復興知学・フィールド学習

### 10/1（金曜日）

見学場所：1F、廃炉資料館、Jビレッジ

7：30 東京駅集合

8：00 高速バスで福島に移動、途中で貸し切りバスに乗り換えて移動

重要なお願：体調不良の方・発熱のある方には参加いただけません。

検温と体調アンケートをさせていただきます。

12：00 楡葉町町内で昼食（1時間）（レストランひなたぼっこ）

13：00 楡葉町を出発、バス移動（15分）

13：15 1F 到着

13:30 入構案内（廃炉資料館）

14:00 1F 視察（スマートコース（降車有り）：40分）

15:50 廃炉資料館見学（40分）

福島高専の学生さんが途中参加

16:30 解散（廃炉資料館）

16：45 廃炉資料館出発、バス移動（30分）

17：15 ホテル着（Jビレッジ）、ホテル職員によるJビレッジの紹介、夕食、振り返り  
例：初日の見学で何を感じたか？何が浜通りの課題と感じるか？を意見交換。

### 10/2（土曜日）

見学場所：富岡町・語り部、中間貯蔵施設、双葉町・伝承館

8：30 ホテル出発、バス移動（30分）

9：00 富岡町・語り部（2時間）

ガイドがバスに乗り込み、富岡町内を巡りながら震災当時と帰町後の生活の様子などを説明（6ページにガイドマップ）

11：00 富岡町出発、バス移動（15分）

11：15 双葉町産業交流センターで昼食（40分）

11：55 双葉町産業交流センターを出発、バス移動（10分）

12：05 大熊町・中間貯蔵施設見学（1時間25分）

専用バスに乗り換えて見学をします（7ページに詳細説明）。

14：30 中間貯蔵施設を出発、バス移動（15分）

14：45 伝承館見学（2時間15分）

17：00 伝承館出発、バス移動（60分）

移動中にロボットテストフィールドを車窓見学  
南相馬市道の駅で休憩

18：00 ホテル到着（南相馬市）、夕食、振り返り

例：浜通りの復興に対し、各自がどのような貢献ができるかを考え、意見交換。

### 10/3（日曜日）

見学場所：飯舘村

8：30 宿泊施設出発、バス移動（30 分）

9：00 飯舘村で活動+昼食（6 時間）

稲刈り体験、土壌博物館、震災復興に関する取り組みを地元農家さんヒアリング

15：00 飯舘村出発、バス移動（1 時間）

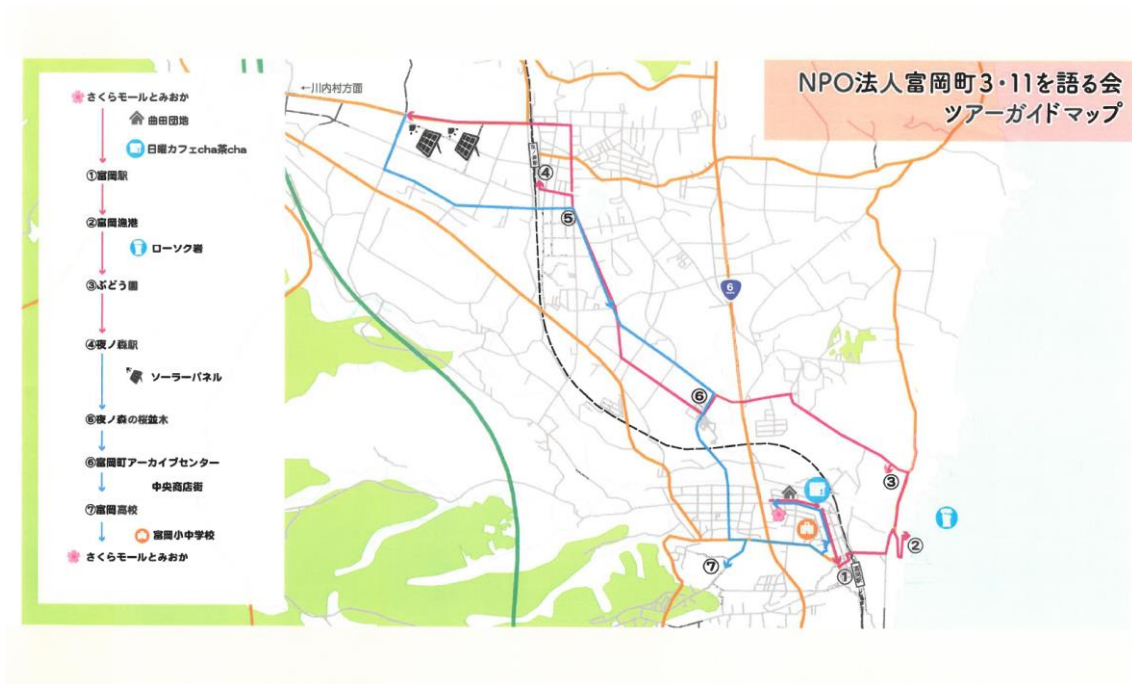
16：00 福島駅で解散

福島駅発新幹線の時刻表

16：16 福島駅発 ⇒ 17：42 上野駅着

16：23 福島駅発 ⇒ 18：10 上野駅着

\*本フィールド学習を通じて、浜通りの現状と課題、魅力を学ぶことになります。これらは、我々にとって大変貴重な学習体験を提供してくれます。このような学習体験を多くの方々に共有したいと考えています。そこで、今回のフィールド学習で得た学習体験がどのようなものであったか、それらをどのように伝えてゆけるか、について皆さんのアイデアを頂きたいと考えています。



10月2日の富岡町・語り部さんのツアーガイドマップ

### 中間貯蔵施設での見学スケジュール：

2つの班（A、B班）に分かれて活動します。班分けは当日発表しますので、班分けには速やかに対応をお願いします。

①A班（13名）は、中間貯蔵工事情報センターに到着後、入館していただき身分証確認後、館内で概要説明を受けます。（約20分）説明後、トイレを済ませていただきます。その後、JESCOの用意するマイクロバス（1号車）に乗車していただきます。車内で見学時の留意事項等の説明を受けます。

②B班（13名）は、中間貯蔵工事情報センターに到着後、乗ってきたバスに引き続き乗車していただきます。弊社案内スタッフが、バスに乗車して身分証確認、概要説明等を行います。A班の館内退出を確認して、バスから館内へ移動して、展示物の鑑賞を行います。説明後、トイレを済ませていただき、JESCOの用意するマイクロバス（2号車）に乗車していただきます。

③工事エリア内の見学コースは、1号車と2号車はそれぞれ時計回りと反時計回りで見学し、コース内の降車場所で鉢合わせにならないようにいたします。

④見学終了後、中間貯蔵工事情報センター構内に戻ってから、バス車内で質問をお受けし、アンケートを作成していただきます。館内に入る方は、トイレ利用者のみとさせていただきます。

<道中近隣の病院連絡先>

■ 檜 葉

| 病院名                 | 診療時間                         | 住所                    | 電話番号         |
|---------------------|------------------------------|-----------------------|--------------|
| 県立ふたば復興診療所(ふたばリカール) | 9:00～11:30<br>13:00～15:30    | 双葉郡檜葉町大字北田字中満289番-1   | 0240-23-6500 |
| ときクリニック             | 9:30～12:00<br>13:30～16:00    | 福島県双葉郡檜葉町下小埸字佐野3-9    | 0240-25-1222 |
| ふたば医療センター附属病院       | 9:00～16:00<br>*救急については24時間対応 | 福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚817-1 | 0240-23-5090 |

■ 飯 館

| 病院名       | 診療時間                                       | 住所                | 電話番号         |
|-----------|--------------------------------------------|-------------------|--------------|
| いいたてクリニック | 火曜日・木曜日<br>8:30～12:00                      | 福島県相馬郡飯館村伊丹沢山田380 | 0244-68-2277 |
| 早川医院      | 火曜日9:00～12:30<br>水曜日9:00～11:30、13:30～18:00 | 福島県相馬市中村字泉町9-1    | 0244-37-3500 |
| 阿部クリニック   | 9:00～12:00<br>14:00～17:30                  | 福島県相馬市中村1丁目14-2   | 0244-35-2553 |